

5. 成果の論文発表・口頭発表等

1 断層帯の地下構造解明のための反射法地震探査および重力探査

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

- 1) 著者 : 池田安隆・岩崎貴哉・伊藤谷生・狩野謙一・佐藤比呂志・金 幸隆・東中基倫・須田 茂幸・川中 卓
題名 : 糸魚川-静岡構造線中部, 諏訪湖周辺における反射法地震探査
発表先 : 日本地球惑星科学連合 2007 年大会
発表年月 : 平成 19 年 5 月 23 日
- 2) 著者 : 池田安隆・岩崎貴哉・伊藤谷生・狩野謙一・佐藤比呂志・阿部信太郎・金 幸隆・東中基倫・須田茂幸・川中 卓
題名 : 糸魚川-静岡構造線中部を横切る反射法地震探査(辰野-諏訪側線)
発表先 : 日本地球惑星科学連合 2008 年大会
発表年月 : 平成 20 年 5 月 27 日
- 3) 著者 : Ikeda, Y., Iwasaki, T., Kano, K., and Ito, T.
題名 : Structure and behavior of the Itoigawa-Shizuoka Tectonic Line, central Japan, as revealed by seismic profiling and tectonic geomorphology
発表先 : Asia Oceania Geoscience Society, 5th Annual Meeting at Busan, Korea
発表年月 : 平成 20 年 6 月 20 日
- 4) 著者 : Ito, T., Ikeda, Y., Iwasaki, T., Kano, K., Sato, H., Hirata, N., Abe, S., Miyauchi, T., Higashinaka, M., Suda, S., and Kawanaka, T.
題名 : Initial structure of the Itoigawa-Shizuoka Tectonic Line emerging from the recent deep seismic profilings across the ISTL central Japan
発表先 : Deep Seismic Profiling of the Continents and Their Margins, 13th Symposium, Lapland, Finland
発表年月 : 平成 20 年 6 月
- 5) 著者 : Kikuchi, S., Tsumura, N., Ito, T., Sato, H., Iwasaki, T. Hirata, N., Ikeda, Y., Abe, S., Aoyagi, Y., Kawanaka, T., Abe, S., Higashinaka, M., and Kozawa, T.
題名 : The configuration of an aseismic slab beneath the collision zone between Izu and Japan-Honshu arc, inferred from wide-angle reflection and receiver function analyses
発表先 : Deep Seismic Profiling of the Continents and Their Margins, 13th Symposium, Lapland, Finland
発表年月 : 平成 20 年 6 月

- 6) 著者 : Ikeda, Y., Iwasaki, T., Kano, K., Ito, T., Sato, H., Tajikara, M., Kikuchi, S., Higashinaka, M., Kozawa, T., and Kawanaka, T.
題名 : Active nappe with a high slip rate: seismic and gravity profiling across the southern part of the Itoigawa-Shizuoka Tectonic Line, central Japan
発表先 : *Tectonophysics* (印刷中)
発表年月 : 平成 20 年

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定 なし

2 断層周辺の不均質構造を解明するための電磁気探査

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

- 1) 著者 : 小川康雄・糸魚川－静岡構造線断層帯 MT 観測グループ
題名 : 糸魚川－静岡構造線断層帯の比抵抗構造－諏訪湖周辺
発表先 : 諏訪湖周辺、日本地球惑星科学連合 2007 年大会、幕張
発表年月 : 平成 19 年 5 月
- 2) 著者 : 小川康雄・糸魚川－静岡構造線断層帯 MT 観測グループ
題名 : 糸魚川－静岡構造線断層帯の比抵抗構造－諏訪湖周辺
発表先 : Conductivity Anomaly 研究会 2007 年論文集、17-21
発表年月 : 平成 19 年 6 月
- 3) 著者 : Y. Ogawa
題名 : Correlations of resistivity structure, seismicity and deformation from some case studies in Japan
発表先 : IUGG, Perugia, Italy
発表年月 : 平成 19 年 7 月

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定 なし

3. 1 断層帯周辺における自然地震観測（長期機動観測）

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

- 1) 著者 : 行竹洋平・武田哲也・小原一成
題名 : 波形相関を用いた内陸地震域の詳細な断層構造の推定－2007 年 4 月三重県北部の地震活動－

発表先 : 日本地震学会 2007 年秋季大会 (講演予稿集 D32-04)

発表年月 : 平成 19 年 10 月 26 日

2) 著者 : Yukutake, T. Takeda, T. Obara, K.

題名 : Fine fault structure in intraplate earthquake region estimated by DD method with waveform correlation analysis, using nationwide seismic network Hi-net

発表先 : 米国地球物理連合 (America Geophysical Union) 秋季大会 (講演予稿集 T51C-0698)

発表年月 : 平成 19 年 12 月 14 日

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定 なし

3. 2 断層帯周辺における自然地震観測

(稠密アレー観測による地震活動及び地殻不均質構造の解明)

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

1) 著者 : Panayotopoulos, Yannis.

題名 : P- and S- wave velocity structure in and around the Itoigawa-Shizuoka Tectonic Line (ISTL) fault system revealed by dense seismic array observations

発表先 : 東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻博士学位論文

発表年月 : 2008 年 3 月

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定 なし

3. 3 断層帯周辺における自然地震観測(稠密アレー観測による微小地震のメカニズム、応力解析)

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

1) 著者 : 今西和俊・長郁夫・桑原保人・平田直・パナヨトプロスヤニス

題名 : 臨時地震観測による糸魚川-静岡構造線活断層系中・南部域における応力場推定

発表先 : 地球惑星科学関連 2007 年合同大会

発表年月 : 平成 19 年 5 月 21 日

(b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定 なし

4 地震時断層挙動（活動区間・変位量分布）の予測精度向上に向けた変動地形調査

(a) 成果の論文発表・口頭発表等

- 1) 著者：鈴木康弘・糸魚川－静岡構造線活断層帯重点調査観測変動地形グループ
題名：糸魚川－静岡構造線活断層帯の地震時断層挙動および強震動の予測精度向上に資する変動地形調査
発表先：地球惑星科学連合 2006 年大会
発表年月：平成 18 年 5 月 15 日

- 2) 著者：澤 祥・糸魚川－静岡構造線活断層帯重点調査観測変動地形グループ
題名：糸魚川－静岡構造線活断層帯北部の変動地形調査および航測解析による平均変位速度解明とその意義
発表先：地球惑星科学連合 2006 年大会
発表年月：平成 18 年 5 月 15 日

- 3) 著者：松多信尚・澤 祥・安藤俊人・廣内大助・田力正好・谷口 薫・佐藤善輝・石黒聡士・内田主税・佐野滋樹・野澤竜二郎・坂上寛之・隈元 崇・渡辺満久・鈴木康弘
題名：写真測量技術を導入した糸魚川－静岡構造線断層帯北部（梅池－木崎湖）の詳細変位地形・鉛直平均変位速度解析
発表先：活断層研究、26, 105-120.
発表年月：2006

- 4) 著者：澤 祥・田力正好・谷口 薫・廣内大助・松多信尚・安藤俊人・佐藤善輝・石黒聡士・内田主税・坂上寛之・隈元 崇・渡辺満久・鈴木康弘
題名：糸魚川－静岡構造線断層帯北部，大町～松本北部間の変動地形認定と鉛直平均変位速度
発表先：活断層研究、26, 121-136.
発表年月：2006

- 5) 著者：糸魚川断層帯重点的調査観測変動地形グループ
題名：糸魚川－静岡構造線断層帯変動地形資料集 No. 1 北部（白馬－松本間）
発表先：30p
発表年月：2007

- 6) 著者：鈴木康弘・坂上寛之・内田主税・石黒聡士・糸魚川重点調査変動地形グループ
題名：デジタル航測データを基盤とした活断層 GIS のコンセプトと成果－糸魚川

線活断層帯の詳細位置および地震動予測の基礎情報－

発表先：日本地理学会 2007 年春季学術大会

発表年月：平成 19 年 3 月 20 日

- 7) 著者：谷口 薫・鈴木康弘・澤 祥・松多信尚・渡辺満久・糸静線重点調査変動地形グループ
題名：糸静線活断層帯中北部における変動地形調査およびピット調査（速報）－松本および塩尻付近の断層トレースの見直しとその意義－
発表先：日本地理学会 2007 年春季学術大会
発表年月：平成 19 年 3 月 20 日
- 8) 著者：澤 祥・渡辺満久・鈴木康弘・谷口 薫・田力正好・杉戸信彦・廣内大助・松多信尚・糸魚川－静岡構造線活断層帯重点的調査観測・変動地形グループ
題名：糸魚川－静岡構造線活断層帯中北部（松本～諏訪～茅野）の変動地形調査および航測解析による平均変位速度解明
発表先：地球惑星科学連合 2007 年大会
発表年月：平成 19 年 5 月 23 日
- 9) 著者：杉戸信彦・澤 祥・田力正好・松多信尚・谷口 薫・糸魚川－静岡構造線活断層帯重点的調査観測変動地形グループ
題名：糸魚川－静岡構造線活断層帯北部の白馬村・池田町におけるボーリング調査（速報）
発表先：地球惑星科学連合 2007 年大会
発表年月：平成 19 年 5 月 23 日
- 10) 著者：田力正好・杉戸信彦・糸魚川－静岡構造線活断層帯重点的調査観測変動地形グループ
題名：糸魚川－静岡構造線活断層帯中北部、諏訪湖北岸～茅野付近の変動地形と諏訪盆地の形成
発表先：地球惑星科学連合 2007 年大会
発表年月：平成 19 年 5 月 23 日
- 11) 著者：渡辺満久・鈴木康弘・澤 祥・谷口 薫・糸魚川－静岡構造線活断層帯重点的調査観測変動地形グループ
題名：糸静線活断層帯の「塩尻峠ギャップ」への疑問
発表先：地球惑星科学連合 2007 年大会
発表年月：平成 19 年 5 月 23 日
- 12) 著者：澤 祥・谷口 薫・渡辺満久・廣内大助・松多信尚・鈴木康弘・内田主税・

- 佐藤善輝・田力正好・杉戸信彦・石黒聡士・隈元 崇・佐野滋樹・野澤竜
二郎・坂上寛之・安藤俊人
- 題名：糸魚川－静岡構造線断層帯中北部、松本盆地南部・塩尻峠および諏訪盆地
南岸の変動地形の再検討
- 発表先：活断層研究、27, 169-190.
- 発表年月：2007
- 13) 著者：田力正好・杉戸信彦・澤 祥・谷口 薫・廣内大助・松多信尚・佐藤善輝・
石黒聡士・安藤俊人・内田主税・坂上寛之・隈元 崇・渡辺満久・鈴木康
弘
- 題名：糸魚川－静岡構造線活断層帯中部、諏訪盆地北東縁の変動地形とその認定
根拠、および変位速度分布
- 発表先：活断層研究、27, 147-168.
- 発表年月：2007
- 14) 著者：糸静線断層帯重点的調査観測変動地形グループ
- 題名：糸魚川－静岡構造線断層帯変動地形資料集 No. 2 中北部（松本－茅野間）
- 発表先：34p
- 発表年月：2008
- 15) 著者：澤 祥・松多信尚・杉戸信彦・糸静線重点調査変動地形グループ
- 題名：糸魚川－静岡構造線活断層帯中南部、茅野～富士見～白州の変動地形の再
検討と写真測量システムを利用した詳細平均変位速度解明
- 発表先：日本地理学会 2008 年春季学術大会
- 発表年月：平成 20 年 3 月 29 日
- 16) 著者：杉戸信彦・松多信尚・澤 祥・糸静線重点調査変動地形グループ
- 題名：変動地形の詳細解析にもとづく糸静線活断層帯中南部、茅野～白州の断層
構造と変位様式
- 発表先：日本地理学会 2008 年春季学術大会
- 発表年月：平成 20 年 3 月 30 日
- 17) 著者：鈴木康弘・杉戸信彦・隈元 崇・澤 祥・渡辺満久・松多信尚・廣内大助・
谷口 薫・田力正好・石黒聡士・佐藤善輝
- 題名：平均変位速度およびずれ量分布に基づく糸魚川－静岡構造線断層帯北部
の地震発生予測
- 発表先：地震 2
- 発表年月：投稿中
- 18) 著者：松多信尚・澤 祥・杉戸信彦・田力正好・谷口 薫・廣内大助・石黒聡士・

佐藤善輝・渡辺満久・鈴木康弘・糸魚川一静岡構造線活断層帯重点的調査
観測変動地形グループ

題名：糸魚川一静岡構造線活断層帯中南部，茅野～富士見～上円井の変動地形の
再検討と写真測量システムを利用した詳細平均変位速度解明

発表先：日本地球惑星科学連合 2008 年大会

発表年月：平成 20 年 5 月 27 日（発表予定）

- 19) 著者：杉戸信彦・松多信尚・澤 祥・谷口 薫・田力正好・廣内大助・石黒聡士・
佐藤善輝・渡辺満久・鈴木康弘・糸魚川一静岡構造線活断層帯重点的調査
観測変動地形グループ

題名：変動地形からみた糸静線活断層帯中南部，茅野～白州の断層構造

発表先：日本地球惑星科学連合 2008 年大会

発表年月：平成 20 年 5 月 27 日（発表予定）

- 20) 著者：鈴木康弘・杉戸信彦・坂上寛之・内田主税・糸魚川一静岡構造線活断層帯
重点的調査観測変動地形グループ

題名：糸静線活断層 WebGIS のコンセプト

発表先：日本地球惑星科学連合 2008 年大会

発表年月：平成 20 年 5 月 28 日（発表予定）

- (b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定 なし

5 強震動評価高精度化のための強震観測・地下構造調査

- (a) 成果の論文発表・口頭発表等

- 1) 著者：一噌真佐志・泉谷恭男

題名：諏訪盆地における地震動特性

発表先：日本地震学会 2007 年秋季大会

発表年月：平成 19 年 10 月 26 日

- 2) 著者：三宅弘恵・坂上実・瀬瀬一起・石瀬素子・木村武・田守伸一郎

題名：諏訪盆地における強震観測

発表先：日本地震工学学会 2007 年大会

発表年月：平成 19 年 11 月 14 日

- 3) 著者：Ishise, M., Koketsu, K., Miyake, H.

題名：A reference crustal and plate-boundary model of Japan

発表先：America Geophysical Union Fall Meeting

発表年月：平成 19 年 12 月 9 日

- 4) 著者：石瀬素子・瀨瀨一起・三宅弘恵
題名：日本列島標準地殻・プレート構造の構築（1）探査データ等のコンパイル
発表先：日本地震学会 2007 年秋季大会
発表年月：平成 19 年 10 月 26 日
- 5) 著者：内山知道・山中浩明
題名：微動アレイ探査による長野県松本盆地の S 波速度構造の推定
発表先：物理探査学会第 117 回学術講演会論文集、25-28
発表年月：平成 19 年 10 月 6 日
- 6) 著者：瀨瀨一起・古村孝志・三宅弘恵・川崎慎治・須田茂幸・川中卓
題名：S 波バイブレータによる反射法探査実験(2) - 2006 年松本市における実験 -
発表先：日本地球惑星科学連合 2007 年大会
発表年月：平成 19 年 5 月 19 日
- (b) 特許出願、ソフトウェア開発、仕様・標準等の策定 なし